



文部科学省 SSH指定校（平成22年度～平成26年度）
 文部科学省 37 SSH指定校（平成24年度～平成26年度）

仙台市宮城野区鶴ヶ谷1-19（問い合わせ先 総務部）

電話 022(251)1246 / Fax 022(251)1247

mail: chief@sensan.myswan.ne.jp

VOL.10 平成27年2月1日発行



いざ出陣 Team 三高！ 平成27年度大学 大学入試センター試験

1月17日（土）・18日（日） 東北大学川内キャンパス、東北学院大土樋キャンパス会場、他

○齊藤 英明先生（進路部長）の講評

17日、18日に実施された大学入試センター試験。受験者は56万人。全国を相手にする国公立大学・私大センター利用入試がとうとう始まりました。

諸君それぞれの進路目標の達成へ向けて、力を合わせてがんばりましょう。センター試験が終了したら、授業を中心としてしっかりと個別試験対策。後期まで計画的に進めていくことが大切です。



○滝井 隆太先生（3学年主任）の講評

50回生の皆さん、センター試験お疲れ様でした。今年は数学・理科の新指導要領元年ということで、社会的にも注目される試験でした。結果は結果として受け止め、次のテストへの切り替えを。譬えるなら、センター試験は県大会決勝、ここを勝ち上がった50回生は、これから甲子園や国立、花園やインターハイに向かうところ。ここからが本当の勝負です。最後の最後まで粘り強く、あきらめないのが三高生の身上です。あと2ヶ月、共にがんばろう！



教科名	科目名	全国平均	三高生	
国語	国語	119.4	140.2	
	地歴	世界史B	66	76.8
		日本史B	62	70.8
公民	地理B	59	62.9	
	現代社会	59	55.2	
	倫理	53	62.2	
	政治経済	55	62.1	
数学	倫理政経	60	63.4	
	数学ⅠA	61	68.4	
理科	数学ⅡB	39	42.8	
	物理	64	73.7	
	化学	62	69.7	
外国語	生物	55	67.2	
	英語+リス	123.4	141.4	
	(リスのみ)	35.7	40.6	

闘いを終えて 本校進路指導部より

新カリ1年目の今回は浪人生の方が現役生よりも得点が高かった。この事を不公平と感じる者もいると思うが、某予備校の見解では、新・旧、別に集計されるためそのように見えるが、同一科目を現・浪別に集計しても、例年、同様の結果になるようだ。とはいえ、得点修正があったことは出題の甘さがあったと言わざるをえない。どのみち終わったことである。

真の結果は2次試験が終わってから。ところで、自宅で勉強するからと、8時過ぎても寝てはいないか？受験は早朝から始まる勝負である。寝ていては勝負にならない。起きて問題を解け！



○渋谷 壮君（3年 将監中出身）の感想

今年のセンター試験は、教科によって難易度が様々であり、気持ちの切り替えが困難であった。天候や体調不良が心配されたが、50回生全員でこの全国大会を乗り越え、一人一人が大きく成長できたと思う。後輩達には、受験へ向けて勉強を楽しんでいただきたい。



○本間 史人君（3年 中野中出身）の感想

無事に試験を終えることができ安心してます。会場まで激励に来て下さった先生方、2日間試験官をして下さった方々、そして両親など多くの方々にはまずは改めて感謝しながら二次試験へ向けて皆で再始動し、全力でぶつかっていこうと思います。

快挙！ 科学のオリンピックへ 学生科学賞で県知事賞・仙台市長賞を受賞

第58回日本学生科学賞の県審査が行われ、最優秀賞6点のうち知事賞には本校1年生門口尚広君の「銅箔の色調変化の研究」、仙台市長賞には2年生鎌田陸大君の「ファージに対する細菌の感受性」がそれぞれ選ばれた。



知事賞の門口君は、今年5月にアメリカのピッツバーグで開催される「国際学生科学技術フェア」に出場することになった。これは世界70カ国から集まる1500人以上の高校生が自分たちの研究を披露し合う科学研究コンテストで、いわば「科学のオリンピック」とも呼ばれている。

〇1年 門口 尚広 君 (五橋中出身)

銅を加熱すると酸化されて変色するように、銅箔でも同じように色が変わるのか調べた。電気炉を使い、160度から250度まで10度刻みで温度を上げ、加熱時間も10分刻みで実験した。その結果、オレンジや青緑色になると共に、色の変化と加熱温度、時間の関係には規則性があることが分かり、計算式にすることができた。実験は地道な作業だが、様々な分野への応用へ向け、研究を続けていきたい。



〇2年 鎌田 陸大 君 (志波姫中出身)

人に感染しないウイルス「バクテリオファージ」が感染すると、納豆菌は溶けてなくなる。他の細菌にも感染するならば、同様の結果になると仮説を立てて調べた。その結果、枯草菌に属する細菌に加え、属さない細菌にも感染するという想定外の実験結果が得られた。実験には1年以上もかかった。今後さらに解明していきたい。



吹奏楽部 ソロコンテストで3名が東北大会へ

12月26～27日 第23回全日本中高管打楽器ソロコンテスト南東北大会

12月26日～27日に行われた、第23回全日本中学生・高校生管打楽器ソロコンテスト南東北(宮城・山形・福島3県)大会において、本校の1年伊深美来(フルート)・2年三瓶 遥(クラリネット)・尾本 恵(ホルン)が金賞を受賞し、代表として東北大会へ出場することになりました。このコンテストは多くの出場者が競いあう大会ですが、本校の生徒が3名も東北大会に出場するのは初めてのことです。東北大会は2月1日に宮城野区文化センターコンサートホールにて開催されます。この他にも、この大会では2年西山佳奈(トランペット)が金賞を、1年庄子水渡(フルート)が銀賞を受賞しました。



東北地区SSH指定校研究発表会

1月24日(土) 花巻にて

東北地区SSH指定校(17校)の生徒が、研究成果を発表する東北地区SSH指定校研究発表会に生徒15名、引率教員3名で参加してきました。仙台三高は口頭発表1題、ポスター発表3題です。さすがに各高校を代表するレベルの高い研究内容でした。口頭発表の後、交流会(課題にグループで取り組む)もあり、とても充実した時間を過ごすことができました。花巻温泉ホテルが会場だったので、最初から最後まで他校の生徒と寝食を共にし、東北地区全体で一体感が生まれた発表会でした。



ICT授業の試み

～ 授業作りプロジェクト進行中 ～

1月16日(金) 生物：中野教諭の取り組み



授業の様子

今年度より本校では、授業作りプロジェクトの一環として、ICTを用いた授業の取り組みが行われています。すでに社会、体育、理科、英語、国語、数学、情報等、すべての教科で実践されましたが、より質の高い授業・効果的な授業を生徒に提供するために、今後も継続して実践研究を深めてまいります。1月16日の生物の授業では、本校の中野教諭が電子黒板等を用いて、「遺伝情報の発現」をテーマに授業を行いました。

2月の予定

- 2日(月)前期選抜会場作成, 13時以降立入禁止
- 3日(火)前期選抜入試, 自宅学習日
- 4日(水)・5日(木)自宅学習日
- 6日(金)午前授業(金の4567の授業)
- 9日(月)午前授業(1～4校時の授業)
- 10日(火)前期選抜合格発表
- 11日(水)建国記念の日
- 13日(金)社会人出前講座
- 16日(月)5分短縮授業
- 19日(木)3年生最終授業日
- 20日(金)～25日(水)学年末考査
- 27日(金)表彰式, 3年生を送る会, 同窓会入会式, 大掃除

